

【20代～40代の高校時代の部活経験者に聞きました！①】

高校当時、部活のおしゃれ・身だしなみルールは、「髪の長さ」がNo.1！  
一方、髪での自己表現は部活の参加意欲・モチベーションに好影響と6割以上が実感

マンダムでは、部活での髪・ヘアスタイルについての規制や暗黙のルールを起点に高校生が自ら考えながら自己表現と部活を両立して学校生活が楽しめるよう、部活生や指導者、周囲の大人と共に考えるアクション「どう思う？部活ヘア」を2023年5月よりスタートしています。

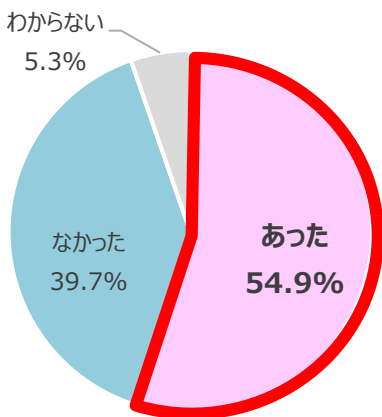
今回は、高校時代に部活経験のある20代～40代の男女1,314人に部活のルールに関する調査を行いましたのでご報告します。

【調査概要】調査手法：インターネットリサーチ 調査時期：2023年6月実施 調査対象：20歳～49歳 男女 n=1,314 高校時代の部活経験者（マンダム調べ）

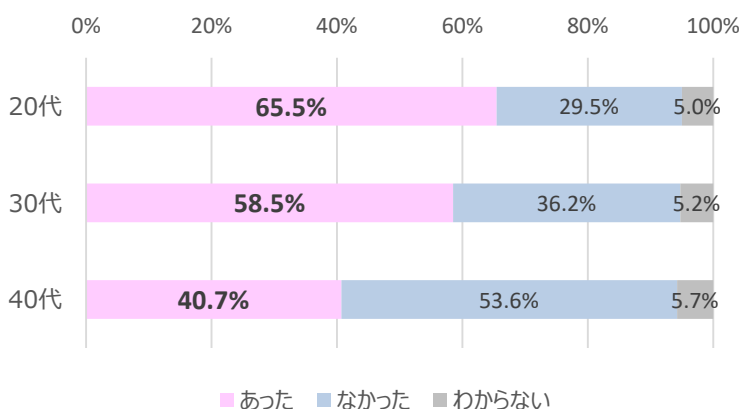
■部活動のおしゃれ・身だしなみのルール、20代が65%と最も多く経験。  
ルールのトップ3が「髪の長さ」「カラーやパーマ」「髪型」と髪関連！

Q.あなたの高校時代、部活動において「髪・身だしなみ・おしゃれのルール」はありましたか？※所属している以外の部活も可 (SA, n=1,314)

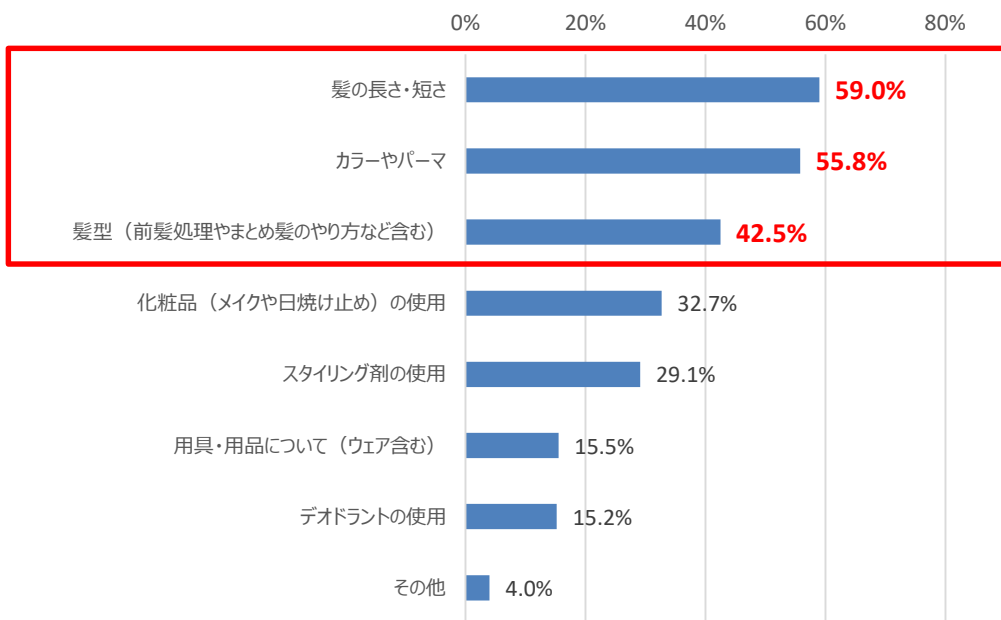
【全体】



【年代別】



Q.それはどのようなジャンルのルールですか？ (MA n=722 部活の髪・身だしなみ・おしゃれのルールがあったと回答した人)



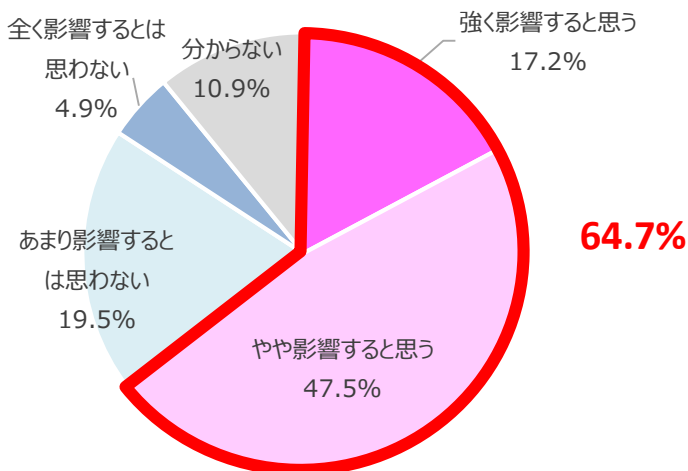
高校時代、部活における髪・身だしなみ・おしゃれに関するルールは全体では過半数の人が経験していました。年代別では、20代が65.5%と最も多く、40代とは25.2%の差になっていました。時代と共に、明文化されている校則については時代や社会状況に合わせて近年急速にアップデートされている一方で、部活のルールについては明文化されていないものも多いため慣習として残っているのかもしれませんが。

また、ルールのジャンルにおいては、髪の長さ・短さが59.0%と最も多く、カラーやパーマが55.8%、髪型が42.5%と上位3つが髪に関する内容でした。

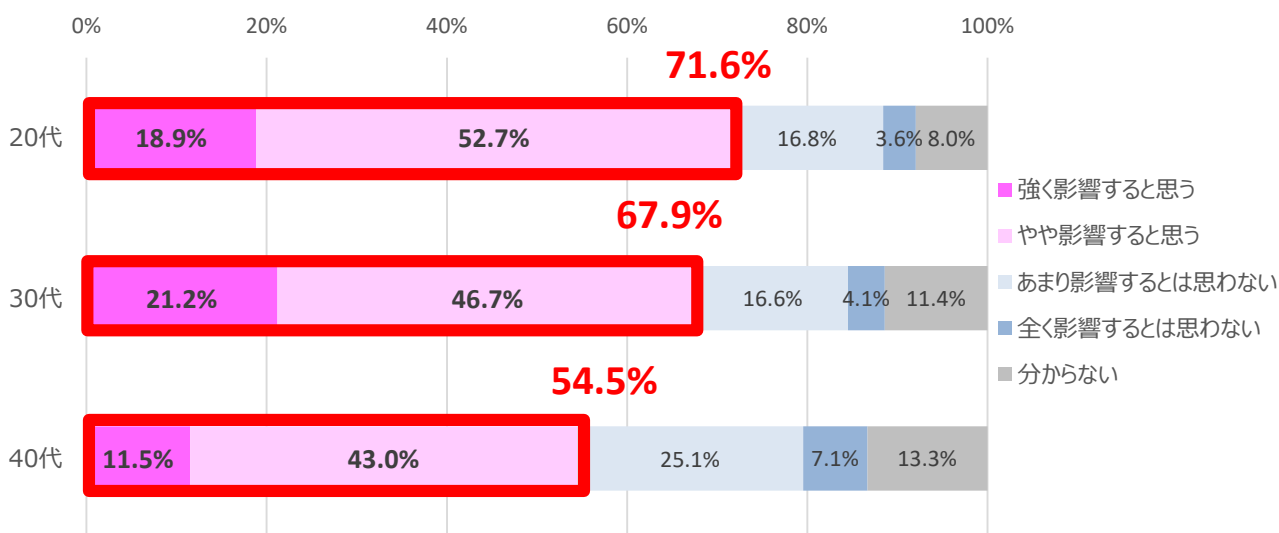
## ■髪での自己表現が「部活参加意欲やパフォーマンスに好影響」と6割以上が回答！世代別では、20代は7割以上と最多！

Q.部活動を行う中で「髪の長さや髪型で自己表現をできること」は、部活参加意欲アップや競技等のパフォーマンスアップに繋がると感じますか？((SA, n=1,314)

【全体】



【年代別】



髪の自己表現が部活参加意欲向上やパフォーマンスアップに繋がると回答した人は、全体では64%でした。年代別では、20代が71.6%と最も多く、40代の54.5%とは17.1%の差が見られ、世代によって意識が異なる結果に。

### 「どう思う？部活ヘア」とは

マンダムは、「BE ANYTHING, BE EVERYTHING.」（意味：なりたい自分に、全部なろう。）というスローガンの下、「自分らしく生きること」や人々が願う「ありたい自分らしさ」をサポートし、それが実現できる社会を持続的に創り上げていくことがマンダムのお役立ち=ウェルネスと考えています。おしゃれ・身だしなみを通じた自己表現は、外見のみならず心や態度にまで前向きな影響を与え、自分らしく生きることにつながっています。マンダムはそのサポートができるよう「らしいってなんだろう」ということを生活者とともに考えていきます。

昨今、ブラック校則などが話題になる中で、多くの現役高校生からピアリングを実施したところ、部活シーンにおいても理不尽なルールがあることが分かってきました。そこで、高校生が自己表現と部活を両立して学校生活を楽しめるよう「部活ヘア」の存在に着目しました。マンダムは、高校生の見た目やルールに関する「理不尽や納得できないもやもや」を取り除き、自己表現をできる環境を整えることで、高校生が自らで考える経験とともに充実した高校生活をサポートしたいと考えます。

「どう思う？部活ヘア」特設サイト：

<https://www.mandom.co.jp/gallery/bukatsu-hair.html>



**【20代～40代の高校時代の部活経験者に聞きました！②】**

**20代の部活経験者の過半数が、今の高校部活の髪ルールに疑問・理不尽さを「感じる」  
20代～40代部活経験者の約7割が、部活と髪型による自己表現の両立に賛成！**

マンダムでは、部活での髪・ヘアスタイルについての規制や暗黙のルールを起点に高校生が自ら考えながら自己表現と部活を両立して学校生活が楽しめるよう、部活生や指導者、周囲の大人と共に考えるアクション「どう思う？部活ヘア」を2023年5月よりスタートしています。

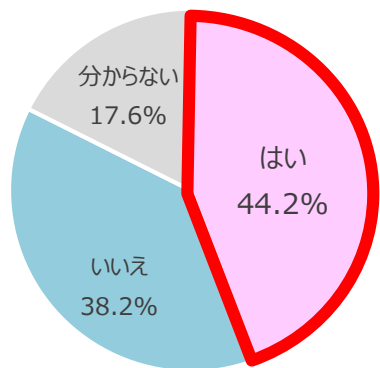
今回は、高校時代に部活経験のある20代～40代の男女1,314人に、現在の部活を行う高校生を見て感じる部活の身だしなみルールに関する調査を行いましたのでご報告します。

【調査概要】調査手法：インターネットリサーチ 調査時期：2023年6月実施 調査対象：20歳～49歳 男女 n=1,314 高校時代の部活経験者（マンダム調べ）

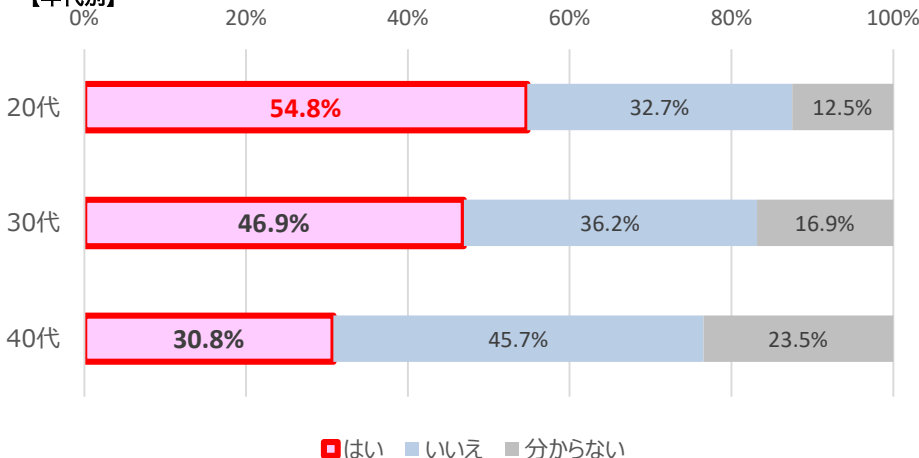
**■部活経験者は、「現役高校生の部活の髪ルール」に疑問や理不尽さを感じている！？  
「感じる」のは20代は過半数、40代は3割で世代差あり！**

Q. 今現在、部活動を行う高校生を見て、その髪ルールなどに対しての疑問や理不尽さを感じることはありますか？  
(SA, n=1,314)

【全体】



【年代別】

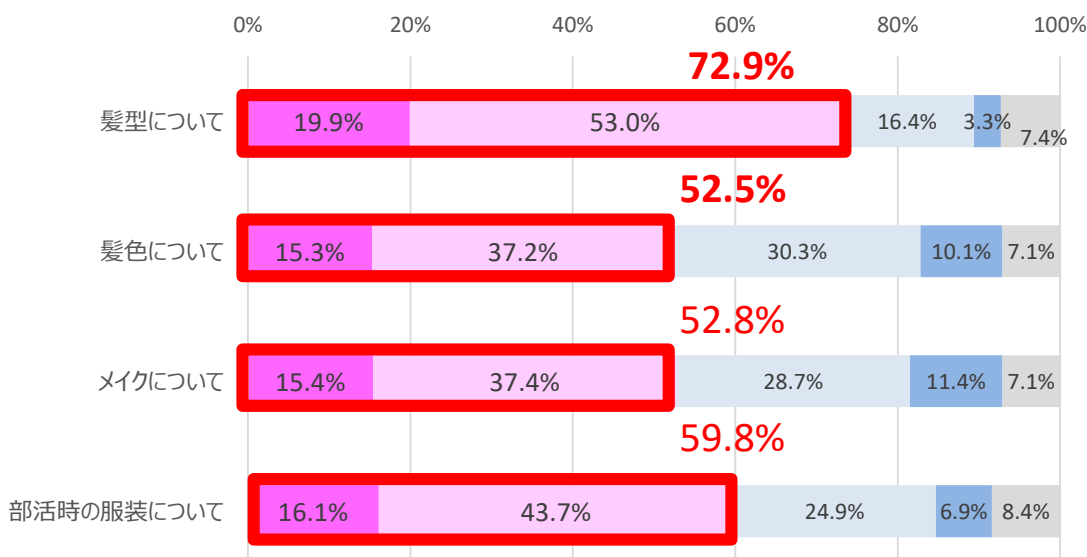


現在、部活を行う高校生を見て、髪ルールへの疑問や理不尽さを感じるかの質問に「はい」と回答したのは44.2%で、「いいえ」の38.2%よりも多くなっています。世代別では、「はい」と回答したのは20代が最も多く54.8%で、30代は46.9%、40代は30.8%と年代が上がるにつれて低くなっていました。20代と40代では24%の大差があり、世代によって意識が異なる結果となりました。

**■高校生が部活と外見上の自己表現を両立することへの賛否、「髪型」は7割以上が賛成！  
「髪色」「メイク」とは約20%の差に**

Q. 高校生が部活と下記の外見上の自己表現を両立してもいいと思いますか？ (SA, n=1,314)

■ すごく思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない



高校生が外見上の自己表現と部活を両立することへの賛否を項目別に聞いたところ、賛成派については「髪型」が72.9%と多くの方が許容している結果となりました。一方で、同じ髪に関することでも、「髪色」については52.5%と、約20%も差が出ていました。また、「髪色」の賛成派は「メイク」と同等の数値で、「髪型」に次いで高かったのは、「部活時の服装」で59.8%でした。

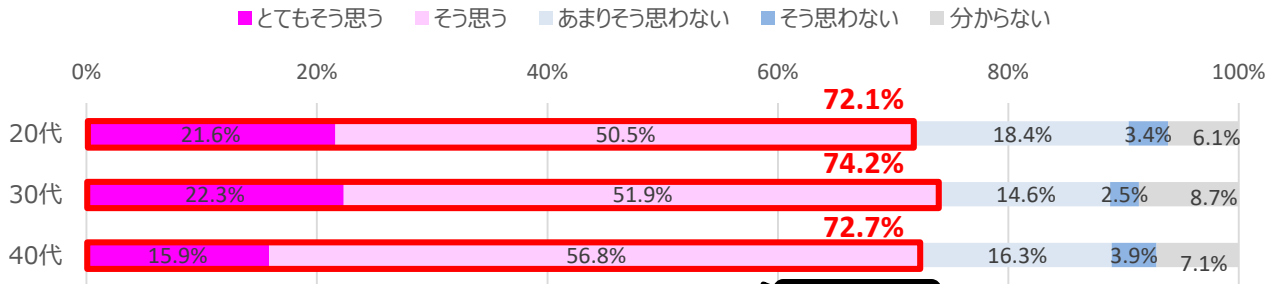
# ■高校生が部活と外見上の自己表現を両立することへの賛否、「メイク」は世代差有りで、「髪型」は世代問わず賛成派が7割越え！

Q.高校生が部活と下記の外見上の自己表現を両立してもいいと思いますか？(SA, n=1,314)

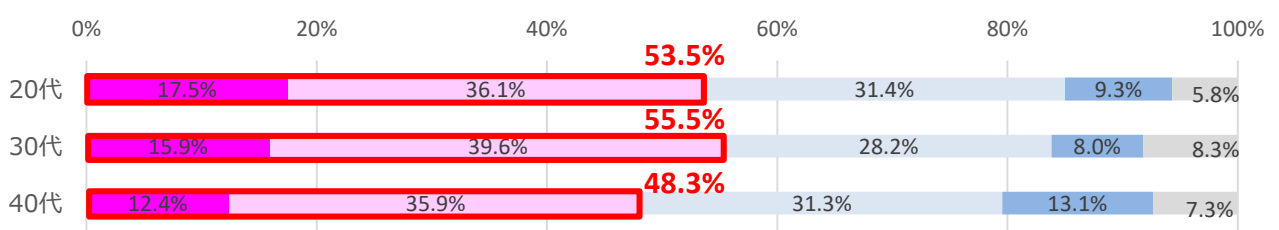
とてもそう思う・そう思う、と回答した人を合算した数値を世代別、項目別で表示

| 赤文字：最も高い年代<br>青文字：最も低い年代 | 20代   | 30代   | 40代   | 高い年代と低い年代の差 |
|--------------------------|-------|-------|-------|-------------|
| 髪型について                   | 72.1% | 74.2% | 72.7% | 2.1%        |
| 髪色について                   | 53.5% | 55.5% | 48.3% | 7.2%        |
| メイクについて                  | 55.0% | 58.1% | 45.3% | 12.8%       |
| 部活時の服装について               | 62.7% | 62.2% | 54.3% | 8.4%        |

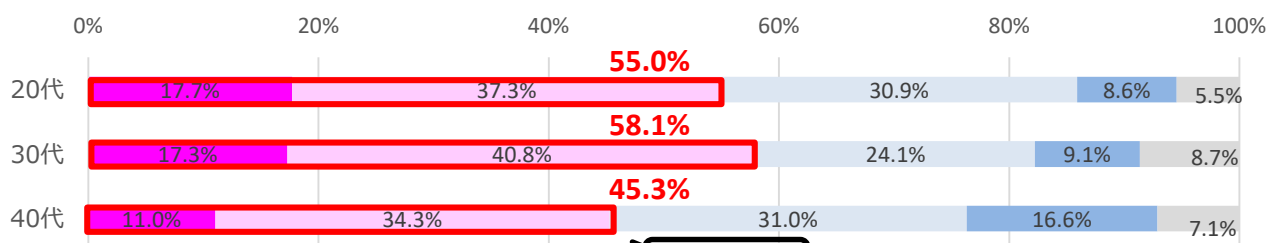
## 《髪型について》



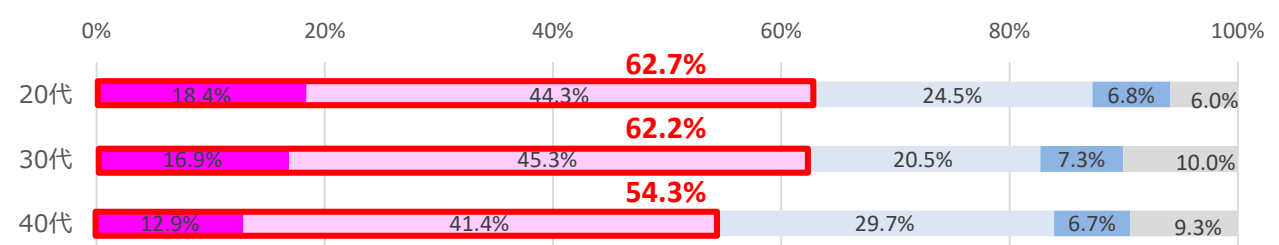
## 《髪色について》



## 《メイクについて》



## 《部活時の服装について》



高校生が部活と自己表現を両立することへの賛否を世代別に見たところ、項目によって世代差があるものとなないものがありました。「髪型」に関しては、賛成派が最も高かった30代と最も低かった20代の世代差は2.1%と小さく、どの世代も賛成派が多いことが分かりました。一方、メイクに関しては、賛成派が最も高かった30代と最も低かった40代の差は12.8%と世代差が見られました。

また、賛成派の「とてもそう思う」と「そう思う」の合計では、30代が最も高い項目が多かったのですが、「とてもそう思う」に関しては、「髪色」「メイク」「部活時の服装」において20代が最も高くなっていました。若い世代は強く実感している人が多いようです。

## 「どう思う？部活ヘア」とは

マンダムは、「BE ANYTHING, BE EVERYTHING.」（意味：なりたい自分に、全部なろう。）というスローガンの下、「自分らしく生きること」や人々が願う「ありたい自分らしさ」をサポートし、それが実現できる社会を持続的に創り上げていくことがマンダムのお役立ち=ウェルネスと考えています。おしゃれ・身だしなみを通じた自己表現は、外見のみならず心や態度にまで前向きな影響を与え、自分らしく生きることにつながっています。マンダムはそのサポートができるよう「らしいってなんだろう」ということを生活者とともに考えていきます。

昨今、ブラック校則などが話題になる中で、多くの現役高校生からヘアリングを実施したところ、部活シーンにおいても理不尽なルールがあることが分かってきました。そこで、高校生が自己表現と部活を両立して学校生活を楽しめるよう「部活ヘア」の存在に着目しました。マンダムは、高校生の見た目やルールに関する「理不尽や納得できないもやもや」を取り除き、自己表現をできる環境を整えることで、高校生が自らで考える経験とともに充実した高校生活をサポートしたいと考えます。

「どう思う？部活ヘア」特設サイト

<https://www.mandom.co.jp/gallery/bukatsu-hair.html>



本件に関するお問合せ先：マンダム 広報部 プレスメール：press@mandom.com  
大阪本社：奥田、酒井 TEL 06-6767-5021 FAX 06-6767-5045  
青山オフィス：萩原、佐藤 TEL 03-5766-2485 FAX 03-5766-2486